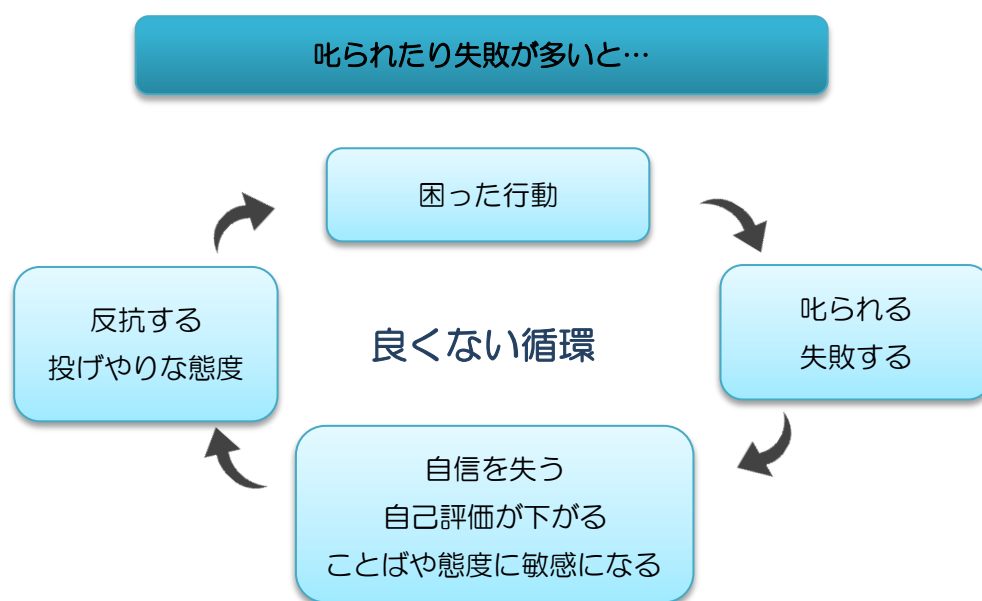
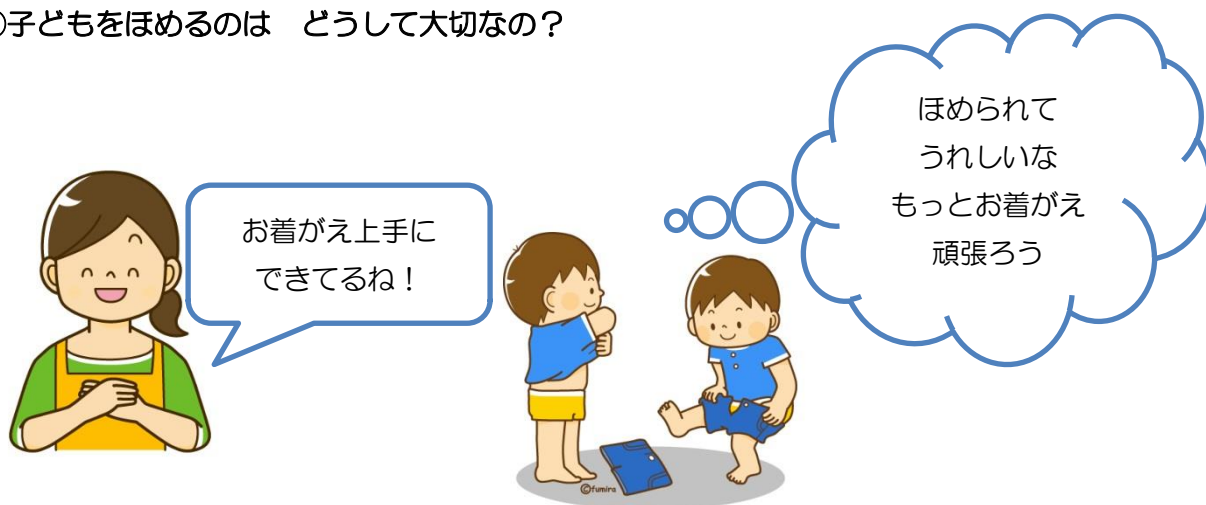
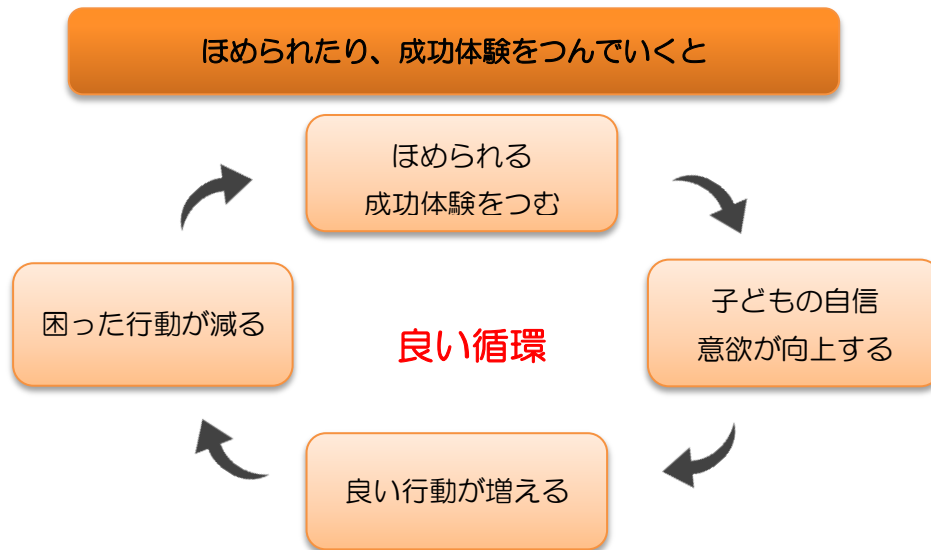


①子どもをほめるのは どうして大切なの？



叱られたり、失敗が多い子どもの場合、それが続くことで自信を失ったり、大人の言葉や態度に敏感になり、さらに困った行動ややめてほしい行動が増えるという良くない循環になってしまいやすいことがあります。



子どもの良い行動を見つけて、周囲の大人がほめて認めることで、子どもに自信がつき、良い行動を増やすことができます。また、子どもが今できていることを見つけて、ほめて伸ばすことで、間接的に困った行動を減らすことができます。ほめることは親子のより良い関係づくりの第一歩です。



子どもをほめることの 良い効果

- 良い行動を定着させることができます

→ほめられると嬉しいので、次の機会にも意欲的に自分から取り組んだり、何度も繰り返し取り組むうちに、習慣化したり、上手になっていきます

- 適切な行動のレパートリーを増やすことができます

→子ども自身している良い行動に大人が気が付き、ほめることで、「今はこれをしたらいいんだ！」と子どもが気が付くことができます

- 子どもの自尊感情（自分を好きだと感じることや自分を大切に思える気持ち）を高めることができます

→ほめた行動だけではなく、苦手なことや難しいことにもチャレンジする勇気や意欲を育むことができます